平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	34	事業No.	221		
事務事業名	産業振興事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	工業課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
	分野別計画		地域経済活性化プログラム2018	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	飯田下伊那地域の企業、地域内製造業者、農産物生産販売事業者
	意図	地域産品の普及拡大と販路開拓支援、技術・経営力の向上付加価値の高い受発注の獲得とブランド力の向上

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通などによる高速交通網の整備を見据えながら、地域の産業振興を図るためには、地域一丸となり共同受注等による付加価値の高い受注の獲得や製品等の高付加価値化が必要です。また、三遠南信地域をはじめとする広域的な連携により、新規顧客開拓や共同研究開発等の支援が必要です。

30年度取組

取組内容

・（公財）南信州・飯田産業センターの適正な運営管理、企業とのネットワークを構築します。
・展示商談会の出展支援、会員情報交換会の開催、企業ガイドブックの作成やウェブサイトの活用による高付加価値な受注の獲得を目指します。
・食品産業相談員・食品産業技術支援アドバイザー等を配置し、食品産業の支援や農商工・医工連携を推進し、南信州ブランド力の向上を目指します。
・飯田市産業親善大使（小椋ケンイチ氏、小沢あきこ氏）を活用し、飯田水引や半生菓子の認知度を向上させ、海外を含めたプロモーション活動を実施します。
・デザイン分野の可能性や有効性に関する取組を実施します。

経費の内容	事業費(千円)
工業一般経費（企業人材確保住宅）	6,809
国内外展示会出展補助費	3,000
ビジネスネットワーク支援センター運営負担金	2,520
南信州・飯田産業センター負担金	43,982
地域ブランド化事業負担金	4,696
三遠南信・広域連携推進事業負担金	295
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
企業人材確保住宅の入居戸数	戸	9	9		
南信州・飯田産業センター貸館利用件数	件	850	850		
南信州・飯田産業センター利用者人数	人	48,000	48,000		
ネスク飯田受注額	百万	450	450		
食品産業専門人材の配置支援	人	1	3		
国内外販路開拓助成件数	件	22	22		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	61,302
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	2,200
一般財源	59,102

特定財源内訳及び補足事項

（そ）企業人材確保住宅使用料　2,053千円
（そ）太陽光発電収入　147千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	1	6,809 / 0	工業振興一般経費
2	1	7	1	5	10	11	3,000 / 0	技術交流促進事業費
3	1	7	1	5	10	14	2,520 / 0	ビジネスネットワーク支援・受発注開拓事業費
4	1	7	1	5	10	17	43,982 / 0	地場産業等振興事業費
5	1	7	1	5	10	23	4,696 / 0	地域産品ブランド化事業費
6	1	7	1	5	10	32	295 / 0	三遠南信・広域連携推進事業費
7								